

旧川崎市市民ミュージアム館内作品保管業務委託 選定評価指標及び評価基準

【評価指標】

評価項目		評価の視点		配点
本業務の目的達成に向けた考え方	委託目的の理解度が十分にあるか。	提案者の経験等に基づき、自社の強みや役割が明確に示され、本業務の目的に沿った、実現可能性のある考え方を提案しているか。		5
企画提案	具体性かつ実現可能性が十分にあるか。	<倉庫面積等> 配点20点	<仕様書5(3)> 美術品である館内作品の適切かつ効率的な配置案を提案しているか。	20
		<倉庫立地> 配点15点	<仕様書5(4)①> 浸水対策を具体的に提案しているか。	10
			<仕様書5(4)②> 良好な立地条件を提案しているか。	5
		<倉庫の規格等> 配点20点	<仕様書5(5)②> 適切な温度管理を提案しているか。	5
			<仕様書5(5)③> 確実に遮光が行える庫内環境を提案しているか。	5
			<仕様書5(5)④> 外気の流入を抑制するための措置を提案しているか。	5
			<仕様書5(5)⑥> セキュリティの確保策を具体的に提案しているか。	5
	<危機管理> 配点10点	<仕様書5(6)> 警備体制、入退室管理、有事の際の報告体制を具体的に提案しているか。	10	
積極性及び創意工夫が十分にあるか。	独自提案は業務を達成する上で効果的な提案となっているか。		5	
実績及びノウハウ等	必要な知識、能力、経験が十分であるか。	本業務に必要な知識・能力・経験が十分であり、かつそれらを本業務に活かした提案がされているか。		10
業務実施体制	本業務が確実に実施される体制であるか。	業務実施に向けた、適切な組織体制、人員配置、資格等が提案されているか。		10
委託金額	委託金額の見積内容が適正か。	コスト削減等により金額的に有益な提案となっているか。		5
				100

【評価基準】

- 5段階評価とし、最高を5、最低を1とし、仕様書の仕様を満たしたものは標準とし3とする。
- 各評価項目の得点は、配点×(評価段階/5)とする。
- 評価は1委員につき100点満点で採点し、出席委員の総得点の6割を基準点(最低得点ライン)とする。
- 複数の委員が59点以下の評価をした提案事業者については、受託者として特定しない。